



MICEグローバル人材育成講座（実践）を開催しました！

2025年12月2日より2日間、都内のMICE関連事業者を対象に「MICEグローバル人材育成講座（実践）」の「国際機関が行う国際会議」編を開催しました。

「国際機関が行う国際会議の未来をつくる実践プログラム～AIからDEIまで～」をテーマに、業界の第一線で活躍する講師陣による講義と、イベント業界特化型AI「Spark」を使い、架空のイベントの構成を企画するグループワークなどを通じ、効果的なイベントの企画方法など実務に直結するノウハウを習得。さらに、AI活用やDEIなどMICE業界の最新トレンドを学べる機会を提供しました。

2026年1月13日・14日には「企業等の会議、報奨・研修旅行」編として「変化し続ける企業等の会議、報奨・研修旅行の誘致・開催成功に必要なスキルとは」をテーマに講座を開催予定です。参加申し込みは2026年1月8日（木）15:00まで受け付けております。

MICE誘致・開催に係る専門的なスキルやノウハウについて、ベテラン・中堅層のスキルアップ、若手層の人材育成の機会としてぜひご活用ください。

※詳細、お申し込みは[こちら](#)

MICE都市・東京の更なるプレゼンス向上と誘致競争力の強化に向け、東京観光財団では、今後もグローバルな舞台で活躍できる人材の育成支援に積極的に取り組んでまいります。



講義の様子



集合写真



東京ブース 海外MICE展示会出展レポート（IMEX America & IBTM World）

2025年秋、東京観光財団は世界最大級のMICE業界イベントである「IMEX America 2025」（10月7日～9日、アメリカ・ラスベガス）と「IBTM World 2025」（11月18日～20日、スペイン・バルセロナ）に東京ブースを出展しました。両イベントは、国際的なビジネスイベント誘致に向けた重要な場であり、東京の魅力を世界に発信する絶好の機会となりました。

IMEX America 2025（ラスベガス）

- ・開催日：2025年10月7日～9日、Mandalay Bay Convention Center（アメリカ・ラスベガス）
- ・来場バイヤー数：6,145名（昨年5,758名）

提灯を使いお祭りを彷彿させるブースデザインを採用し、都内MICE関連企業10社と共同出展。「ALL TOKYO」として一体感あるプロモーションを展開し、会議施設、ホテル、DMO、DMC、イベント会社など多様な業種が強みを活かした商談やプレゼンテーションを実施しました。

さらに、日本文化を体感できる「呈茶体験」を実施。来場者は和の雰囲気の中で本格的な抹茶を楽しみ、東京ならではのホスピタリティを体験しました。また、会期の初日には東京と連携都市（名古屋）との共同で、MICE誘致・開催に携わる国内事業者と現地プランナーを繋ぐ「クライアントイベント」も開催し、東京・名古屋の魅力を深く伝える機会を創出しました。



IBTM World 2025（バルセロナ）

- ・開催日：2025年11月18日～20日、Fira Barcelona Gran Via（スペイン・バルセロナ）
- ・来場バイヤー数：2,563名（昨年2,528名）

桜や東京タワー、東京駅を描いた屏風をモチーフに、視点によって異なる魅力を楽しめるデザインを採用。サステナビリティとスタイルッシュさを兼ね備えた空間が来場者の注目を集めました。都内10社・団体が共同出展し、数多くの商談を実施しました。

会期中のネットワーキングイベントでは、日本酒とお寿司を提供。飴細工の実演ブースは行列が途切れない人気ぶりで、東京ブースの賑わいを一層高めるきっかけとなり、多くの来場者に喜んでいただきました。

参加者からは「東京はビジネスイベント開催都市として非常に人気があることを再認識した」「具体的な案件の相談も多く、成果の多い商談機会となった」との声が寄せられました。



両出展を通じて、東京は国際MICE市場における存在感をさらに高めることができました。文化体験や食の魅力を活かしたプロモーションは、海外バイヤーに強い印象を与え、今後の誘致活動に向けた有力な足掛かりとなりました。東京観光財団は、今回の成果を契機に、さらなるMICE誘致に向けて積極的な取り組みを続けてまいります。



スマートなMICE運営をテクノロジーで実現！「東京都MICEセミナー」

東京観光財団では、主催者やMICE関連事業者の方々を主な対象に、MICEのさまざまなシーンで実装が進むテクノロジーを実際に見て、触って、体験いただきながら、開発事業者とのマッチングを促進する機会として、令和7年10月14日、「令和7年度 東京都MICEセミナー～テクノロジーで会議が変わる！スマート運営のすすめ～」を開催いたしました。

近年、人手不足や言語バリアの解消、迫力や没入感のある演出など、MICE主催者・参加者双方の利便性向上に資する先端テクノロジーの活用への関心が高まっています。都内開催の国際会議等では「音声多言語化・文字化」、「一元管理」、「遠隔商談」といったテクノロジーの実装が進んでいますが、主催者ニーズの変化や関連技術の進化を受けて、今後もその利用シーンが拡大していくことが考えられます。

今回のセミナーでは「TOKYO MICE テクノロジー導入ガイドライン」掲載のテクノロジー提供事業者から14社が参加し、各社ブースでの実機展示や商談、自社技術のMICEでの活用方法に関するショートプレゼンテーション（ピッチ）等を行いました。

また、主催者が導入しやすいテクノロジーの事例として、MICE運営上の課題を入力すると、その解決に資する先端技術とブースが提案される「おすすめブース診断ツール」や、来場者資料の配布に際して、画像にスマートフォンをかざすと必要な情報にアクセスできる「Luminary AR」を実装しました。

東京観光財団では、今後もMICEにおけるテクノロジー活用の拡大に向け、主催者の方々への各種支援の提供に努めてまいります。

◆本セミナーの開催レポートは[こちらのページ](#)もご参照ください。



セミナーの様子



おすすめブース診断ツール

本記事についてのお問い合わせは以下へご連絡下さい。

**BUSINESS EVENTS
TOKYO**

(公財) 東京観光財団 コンベンション事業部
Email : businessevents@tcvb.or.jp
<https://jp.businesseventstokyo.org>



賛助会員限定ページに他の記事等も限定コンテンツを掲載しております。是非ご活用ください。
*パスワードがご不明の場合には、賛助会員担当までメールにてお問い合わせください。